

東日本大震災復興支援 とどけよう スポーツの力を東北へ！

平成27年度学校弓道指導者講習会 実施要項

1. 目的 中学校保健体育における武道必修化を踏まえて、学校弓道指導者について専門的な研修を行い、指導上の問題について研究協議し、指導者の育成と資質の向上を図る。
2. 主催 公益財団法人全日本弓道連盟
3. 主管 <東A>北海道弓道連盟
<東B>青森県弓道連盟
<中> 愛知県弓道連盟
<西A>愛媛県弓道連盟
<西B>大分県弓道連盟
4. 後援
(申請予定) 文部科学省・北海道教育委員会・青森県教育委員会・愛知県教育委員会
愛媛県教育委員会・大分県教育委員会
5. 期日 <東A>平成27年10月17日(土)・18日(日) 北海道対象
対象地域 帯広の森弓道場
会場 〒080-0856 北海道帯広市南町南7線56番地7 帯広の森公園内
TEL: 0155-47-7721
<東B>平成27年7月25日(土)・26日(日) 東北・関東対象
青森県武道館近的弓道場
〒036-8101 青森県弘前市豊田2丁目
TEL: 017-26-2200
<中>平成27年7月25日(土)・26日(日) 北信越・東海・近畿対象
愛知県武道館弓道場
〒455-0078 愛知県名古屋市港区丸池町1-1-4
TEL: 052-654-8541
<西A>平成27年7月25日(土)・26日(日) 中国・四国対象
愛媛県総合運動公園弓道場
〒791-1136 愛媛県松山市上野町乙46
TEL: 089-963-3211
<西B>平成27年7月25日(土)・26日(日) 九州対象
大分総合運動公園弓道場
〒870-0908 大分県大分市青葉町1
TEL: 097-551-2000
6. 日程 別紙案のとおり
7. 講師 本連盟講師
8. 参加資格 地連から推薦を受け本連盟が認証した学校教育法の定める中学校、高等学校の体育教員
地連から推薦を受け本連盟が認証した学校教育法の定める中学校、高等学校の弓道部顧問
地連から推薦を受け本連盟が認証した中学校、高等学校の外部講師
9. 参加枠 各地連5名以内
但し、北海道は30名以内、東京都は15名以内とする。
10. 参加料 1名: 5,100円

- 1 1. 参加申込 (参加者推薦) 地連は推薦者の資格等確認の上、締切日までに kanri3@kyudo.jp (公益財団法人全日本弓道連盟：講習会担当) 宛に申請すること。締切後、参加資格等の審査を行い、参加決定者を地連宛に通知する。
- 1 2. 締 切 日 <東A>平成27年9月17日(木) 厳守
<東B・中・西A・西B>平成27年6月25日(木) 厳守
- 1 3. 参加申込 (参加料送金) 方 法：地連は参加者決定通知を確認の上、開催日までに参加料及び資料集(テキスト)料を取り纏め送金すること。
送金先：別紙参照
- 1 4. 宿 泊 各自手配のこと
- 1 5. 持 参 品 弓具・弓道教本・弓道競技専門科目講習会資料集(テキスト)等。四段以上は和服を準備のこと。弓道競技専門科目講習会資料集(テキスト)は過去発行の物でも使用を認める。
- 1 6. 注意事項 (1) 参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入する。
(2) 参加者は健康保険証を持参のこと。
(3) 参加者はスポーツ安全保険に加入することが望ましい。
- 1 7. 特記事項 本講習会は、公益財団法人日本体育協会公認弓道指導員資格の専門科目免除講習会となる。

※対象は 中学校・高校の体育教員・弓道部顧問・外部講師です

※石川県の参加希望者は

木下 外治 理事長まで申込んでください

上記の締切日は各地連のもので、早めに申込みの連絡をお願いします

平成27年度学校弓道指導者講習会 日程表案

主旨・目的：中学校保健体育における武道必修化を踏まえて、学校弓道指導者について専門的な研修を行い、指導上の問題について研究協議し、指導者の育成と資質の向上を図る。

第1日		第2日	
9:00	開館 準備運動 開会式 礼記射義／射法訓 唱和 矢渡 介添の講評 一手行射 射技指導 昼食休憩 研究協議 テーマ『指導者の役割と指導法について』 射技・基本体の指導	9:00	開館 準備運動 拝礼 礼記射義／射法訓 唱和 射礼 生徒への指導について ※開催地の高校生へ講師が指導 昼食休憩 午後の講習開始 質疑応答・射技指導 検定試験 ※審査における行射の要領（5人立の場合）
17:00	終了 拝礼	14:30	閉会式
		15:00	特別臨時中央審査